

平成25年 4月1日から 26年 3月31日まで

特定非営利活動法人「みどりの市民」

1 事業の成果

本年度は平成15年5月の法人格取得から満10年を迎え、設立10周年記念事業を実施しました。福島の実態を知ろうと一般募集により実施した「フクシマツアー」、及び「設立10周年記念パーティ」は持続可能な社会を目指して活動しているみどりの市民のアピールになりました。

活動の機軸としている環境教育・学習を中心に、「エコサロン」や「信州省エネコンテスト」「生ごみ減量アドバイザー派遣」などの事業を通して、震災後薄れかけている原発の安全神話への反省のメッセージを発信してきました。委託事業は「ながの環境パートナーシップ会議事務局一部受託」などが計3件、「補助金による事業」が1件、又リユース食器の普及啓発のように補助金を契機とした事業など、それぞれの事業を更に充実させて活動を展開しました。

運営・資金面では事務所移転6年目となり、今年もボランティアスタッフに支えられ、又企業の協賛、個人の寄付等によりNPOを運営することができました。会費納入については一定の成果を上げましたが、さらなる会員の獲得が望まれます。広報についてはHPやブログの更新、さらに5目を迎える「FM ぜんこうじ」等マスメディアを使いPRができました。

各事業についての概要と事業結果は以下の通りです。

I 省エネ、資源リサイクル等地球温暖化防止、循環型社会づくりに関する事業

- この部門は、委託事業が多く、「ながの環境パートナーシップ会議」の事務局一部受託は10年目。「生ごみ減量アドバイザー派遣事業及び研修事業」8年目。「長野市主催の段ボール堆肥実践講座への生ごみ減量アドバイザー派遣事業」3年目を迎えました。特に生ごみ関連の事業は行政との協働により地域循環型社会を目指して活動しました。
- 原発再稼働0の状況が続く中、節電の重要性には変わりありませんが、環境省による「うちエコ診断」などの省エネ対策が始まり、10回目を迎えた「信州省エネコンテスト」を今年で開催を持って終了とすることにしました。「コープながの」との共催、企業の協賛等、最後まで多くの関係機関との協働で実施することができました。
- エコ商品は、取扱い品目は少ないが他団体では扱わない布ナブキンやエコカレンダーなどの普及に取り組み、当NPOの広報に繋げることができました。
- 3Rから2Rにより循環型社会の構築を目指し、レジ袋の削減、リユース食器の普及啓発など具体的な活動を行うことができました。

II 自然環境保護・保全に関する事業

- 携帯トイレ普及による環境保全活動は「飯綱高原を美しくする会」との連携により、着実に成果を上げています。
- 犀川・千曲川水系における水環境調査は3年目となり事前学習会、事後報告会を開催して、子どもたちや学生を巻き込み継続的な活動となりつつあります。

Ⅲ 環境教育、環境学習の実施、普及、啓蒙に関する事業

- 環境教育・学習について
みどりの市民が活動の機軸としている環境教育・学習は、「エコサロン」や「エコアクティブ塾」「ながの環境どこでもカレッジ」として実践してきました。
- 長野都市ガスの援助を受けてサンプル数 1653 名の「ユース環境意識調査」を実施することができました。今後この結果を生かしどのように展開していくかが問われています。一方「みどりの環境教育」として学校への「環境プログラム提供」や「講師のコーディネート」を目指しましたが十分できませんでした。

Ⅳ 遊休農地の活用に関する事業

- 24 年度の規約改正により独立した事業として行っています。今年はひまわりの栽培だけでなく、大豆を栽培して大豆の収穫、さらに豆腐作りを実施し、地産地消の実践の場となりました。またみどりの農園の運営は、土にふれ、自然を感じ、貴重なひまわり油を収穫する喜びを感じる体験活動の場であり、同時にボランティアの受け入れ、人が繋がりふれあい交流の場となりました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款 の事 業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出 額 (千 円)
省エネ、 資源リ サイクル等 地球温暖化 防止、 循環型 社会づくりに 関する事業	① 生ごみ減量及び堆肥化の 推進 ・長野市生ごみ減量アドバイザーのコーディネート(生ごみ減量・堆肥化講座へ派遣) ・アドバイザー研修会	平成25年4月1日～ 26年3月31(年間45 回) 平成25年5月29日、 10月22日、 平成26年1月30日	長野市内 長野市内	常勤・非 常勤2名 常勤・非 常勤5名	長野市内に居住 する一般市民 1034名 長野市生ごみ減 量アドバイザー 延べ61名	868
	② 竹林活用の地域資源循環 プロジェクト	平成25年4月1日か ら26年3月31日 (モニター期間約2カ 月研修日5月9日、 6月11日、9月6日、11 月29日他)	長野市内	常勤・非 常勤5名	応募者17名	221
	③ 市民の省エネ活動 ・省エネコンテスト 2014 冬編 の実施	平成25年12月～ 26年2月	長野県内	常勤・非 常勤4名	長野県民応募数 111件	127
	・ライトダウンキャンペーン (夏と冬)に参画 ・キャンドルナイトコンサ ートに参画	平成25年6月21日～ 7月7日 平成25年12月1日～ 12月20日 平成25年7月5日	長野市内 及び長野 銀座商店 街 トイゴ 前広場	常勤・非 常勤4名	長野市近隣に居 住する一般市民 550人	
	④ エコ商品の普及活動 ・エコカレンダー、・布ナプ キン・ひまわり油	平成25年4月1日～2 6年3月31(通年)	長野市内	常勤・非 常勤4名	長野市内に居住 する一般市民	10
	⑤ 3Rの推進 ・レジ袋削減のためのキャン ペーン参加活動	毎月5日通年	長野市内 のスーパ ー等	常勤・非 常勤2名	店舗に来店した 一般市民	0
	⑥ リユース食器活用プロジ ェクト	平成25年4月1日～ 26年3月31日..随 時	長野市内	常勤・非 常勤4名	リユース食器利 用団体(11団体延 べ6070個使用)	182
	⑦ その他「コンソーシアム 事業」 ・ペレットストーブ普及 ・ペレットストーブ普及シン ポジウム参画	随時 平成25年11月16日	長野市内 長野市内	常勤・非 常勤2名	長野市民	53
⑧ アジェンダ21推進	随時	長野市	常勤・非常 勤2名	長野市民	3	

定款 の 事業 名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出 額 (千 円)
る 事業 自然環境保護・保全に関する	① 飯縄山の携帯トイレの普及啓発活動 ・携帯トイレの配布 ・飯縄山登山道整備	平成25年4月～12月	飯縄山	非常勤1名	飯縄山登山者延べ310人	330
	② 水質調査 ・市内50カ所の河川水質調査 事前学習会 報告会	平成25年6月2日 5月25日 6月30日	長野市内の河川	常勤・非常勤4名	参加者18名	4
教育、環境学習の実施、普及、啓蒙に関する事業	① 環境教育、環境学習 ・NAGANOどこでも環境カレッジ クールシェアカフェ 省エネカフェ(あったかシェアカフェ)	平成25年7月29日 7月30日 平成26年1月20日、 1月21日	長野市内 長野市内	常勤・非常勤3名 常勤・非常勤3名	長野市民参加者17名 長野市民参加者10名	5
	② エコサロン 暮らし、環境、実践をキーワードに楽しく気軽にサロン風セミナー開催	平成25年4月～平成26年3月(6回)	長野市ふれあい福祉センター、七二会公民館、信州大学工学部	常勤・非常勤5名	参加者62名	28
	③ エコアクティブ塾(夏休みの子供向け講座) ・大室古墳群と自然観察会 ・私たちの街の温暖化をさぐるろう	平成25年7月27日 平成25年8月2日	長野市大室 長野市もんぜんぷら座、周辺	常勤・非常勤4名 常勤・非常勤3名	参加者12名 参加者8名	2
	④ みどりの環境教育 ・環境学習の講師紹介等 ・環境学習への体験の場提供 サマーチャレンジボランティア受け入れ	随時 平成25年8月24日～25日	湯谷小学校・鍋屋田小学校 ビッグハット	常勤・非常勤2名 常勤・非常勤2名	小学生 参加者1名	2

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
教育、環境学習の実施、普及、啓蒙に関する事業	⑤ ユースの環境意識調査 ・ユース（大学生、高校生を対象に実施）	平成25年5月～8月	信大工学部、教育学部、市立長野高校、長野商業高校、飯山北高校	常勤・非常勤3名	参加者1653名	256
遊休農地の活用に関する事業	① 「みどり農園」の運営 ・食用油のひまわりと大豆栽培	平成25年4月～12月	長野市松代地区	常勤・非常勤4名	会員17名	24
国際環境交流に関する事業	① 諸外国の環境情報の収集と紹介 ・国際ユース環境会議参加レポート	平成25年8月9日～11日	長野市大岡	非常勤1名	参加者及び会員	0
その他第3条の目的を達成するために必要な特定非営利活動事業	① 10周年記念事業 ・フクシマ復興支援ツアー ・交流パーティー ② 広報活動 ・ニュースレターの発行（28, 29, 30号の3回） ・ホームページ・ブログの開設と更新 ・FMぜんこうじ出演 ③ イベント参加 ・省エネの普及啓発 ・ごみの削減と堆肥化、エコ商品の普及・啓発活動	平成25年10月15日～16日 平成25年11月30日 平成25年4月～26年3月 随時 毎月最終水曜日 平成25年5月15日、7月13日、8月24日・25日、9月15日、26年2月15日、2月23日	福島県浪江町他 長野市内 長野市内 長野市内 FMぜんこうじ	常勤・非常勤2名 常勤・非常勤3名 常勤・非常勤2名 常勤・非常勤2名 常勤・非常勤延べ10名 常勤・非常勤11名	一般市民参加者33名 会員他参加者48名 会員47名及び一般市民 ラジオ視聴者 イベント参加者	878

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
	なし	なし	なし	なし	0

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 (1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については、事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 5 2の(2)については、事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。